木材ジャーナル名古屋・せいぶ

令和２年7月号　No.158

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合

令和元年度　森林・林業白書

森林と林業に関する動向と施策をまとめた「令和元年度　森林・林業白書」が、令和２年６月16日に公表されました。

「令和元年度森林・林業白書」は、冒頭の特集として持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）をテーマに、環境問題や経済・社会への持続可能性への懸念等から、これまで林業や木材産業と係りの薄かった個人・企業からも、森林・木材利用に関わる動きが広がりをみせています。

特集では、こうした広がりを受け、ＳＤＧｓと森林・林業・木材産業との関係性を整理されています。健全な森林そのものが幾つものＳＤＧｓに貢献していること、また、この森林から生み出される木材等の資源や森林空間を活用することでさらに多くのＳＤＧｓに貢献する可能性がひらけていることを示しました。その上で、森林との多様な関わりについて、森林の整備、森林資源の利用、森林空間の利用という分類を行い、事例を中心に紹介しています。

第Ⅰ章　森林の整備・保全

第Ⅰ章では、森林の整備・保全の動向や国際的な取組の推進について記述しています。

特に令和元年度から開始された「森林経営管理制度」や「森林環境譲与税」について、制度の仕組みに加え、市町村や都道府県での取組事例を載せるなど記載を充実させています。

第Ⅱ章　林業と山村（中山間地域）

第Ⅱ章では、林業や特用林産物、山村（中山間地域）の動向について記述しています。

特に、林業経営の効率化について、施業の集約化や素材生産に加え、下刈り省力化に向けた研究開発、エリートツリー等の品種開発、早生樹の利用など、造林・育林も含めてまとめています。

第Ⅲ章　木材需給・利用と木材産業

第Ⅲ章では、木材需給、木材利用と木材産業の動向について記述しています。

特に、木造率が高く木材需要において重要な住宅分野、新たな需要の創出が期待される非住宅・中高層分野について、具体的な事例や写真を交え記載を充実させています。

第Ⅳ章　国有林野の管理経営

第Ⅳ章では、国有林野の役割や国有林野事業の具体的取組について記述しています。

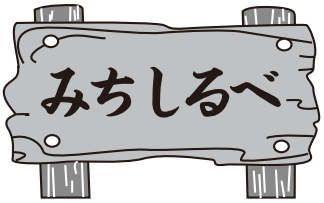
具体的には、公益的機能の発揮を重視した森林整備や生物多様性の保全に加え、林業の成長産業化に向けた低コスト化技術の開発・普及、民有林と連携した施業、「国民の森林」としてNPO・学校・企業等へのフィールド提供などについて紹介しています。

第Ⅴ章　東日本大震災からの復興

第Ⅴ章では、東日本大震災からの復興に向けた森林・林業木材産業の取組や原子力災害からの復興について記述しています。

トピックス

1．森林経営管理制度、森林環境譲与税のスタート及び国有林野管理経営法の改正
2．東京オリンピック・パラリンピック競技会場等における木材利用
3．中高層建築物等の木造化・木質化に向けた動き
4．スマート林業のフル活用を始めとした「林業イノベーション」の推進
5．令和元年房総半島台風、令和元年東日本台風による森林被害や山地災害等への対応
6．「農林水産祭」における天皇杯等三賞の授与



コロナ後における企業の不可欠性について

名古屋港木材産業協同組合
理事長 服　部　伸　一

最近、「不可欠性」という言葉を耳にしました。

衆議院議員で元経産大臣の甘利明さんが「規模ではかなわない米中の巨大パワーの間で日本は日本の不可欠性を戦略的に構築すべき」と提言しています。

無くてはならないことという意味で不可欠という言葉は常用されていますが「不可欠性」という言葉は甘利氏によるものであると思われます。

不可欠は、世の中の殆どの事柄に当てはまってしまう“必要性”という語句より絶対的な意味合いで使われます。

今年４月、政府や都道府県は、新型コロナウイルスの感染防止策として、感染リスクの大小のみならず、各業種について不可欠性が強いか否かで仕分けし、不可欠性の低い特定の業種に休業要請を発令しました。

例えば、食品スーパーは不可欠性が高いと評価され、休業要請の対象から外し、結果として売り上げが減るどころか、行列ができて“不可欠商品の買占め防止”のため、販売を制限しました。

一方で、旅行・宿泊やスポーツクラブ、夜のお店などの業種は、不可欠性が低い事等を理由として自粛要請の対象となり、これまでに経験したことがないような厳しい経営状況になりました。

木材は、残念ながら、必要性はありますが不可欠性は高くありません。代替品もあり、また主要な用途である住宅建築は、消費行動において一時を争わない不急なものです。

さて、今後コロナが終息し平時に戻ると、コロナ禍における「業種で束ねられた不可欠性」が、「各企業ごとの不可欠性」になっていくと思われます。これからの時代の理想的な企業は、強い不可欠性を有していることが必要なのではないでしょうか。

私の会社についていうと、「規模ではなく」「ある分野においての不可欠性を構築すること」が生きる道であると考えています。不可欠性を手に入れる手段として、人材育成、設備の改革を段階的に進めて行かなければなりません。また、身を削り、価格で戦うことに明け暮れる不毛な商売を改めていかなければなりません。木材販売においてもスポーツクラブ運営においても全く共通の課題です。

いずれにしてもポストコロナは、不可欠性により企業が選別される厳しい時代となりそうです。

◆合縁木縁◆

「 東京オリンピック 」

我が家には中学２年生になる娘“未来の競泳オリンピック選手”がいます。彼女は幼稚園の頃からスイミングスクールに通い、今では中学水泳部、水泳クラブチームを掛け持ちし熱心に日々練習しています。しかし、今般の新型コロナウィルスの影響により、学校の部活、クラブチーム共に活動自粛により全く泳ぐ事ができない状態が続きました。そんなある日、娘がYou Tubeを見ていると2020東京オリンピック競泳日本代表に内定している瀬戸大也選手が自宅庭で長さ５ｍほどの簡易プールに水をはりゴムチューブで体を固定し泳いでいる動画がアップされていたのです。瀬戸選手は金メダル獲得も有力視されている選手。これ程有名な選手でも泳ぐ場所が無いのです。この動画は娘が通うクラブチームでもあっという間に広まりました。驚くことに娘のチームメイト数人も同じタイプの簡易プールを購入したのです。そこで思いました、私も負けてはいられません。我が家でも可愛い娘のため購入を決意したのです。しかし、ここで問題発生！小さい庭しかない我が家には設置するスペースがありません。考えに考え抜いた末、妻の実家にあるガレージに設置するという妙案を思いつき早速、義母へ頼み込み無事練習環境を整える事ができました。それからというもの娘は自転車に乗り毎日おばあちゃんの家へ通いました。暖かくなったとはいえ、まだ４月。プールの水は冷たく、いつも練習しているクラブチームの温水プールとは一緒にはなりません。灯油ストーブを付けガレージを温めますが水は冷たいまま。唇は青くなり、ガタガタ震えながらも一生懸命泳いでいました。

５月に入り愛知県ではようやく緊急事態宣言が解除され私達の生活も元に戻りつつあります。まだまだ、新型コロナウィルスの影響で世の中が暗く重苦しい雰囲気ですが、来年、東京でのオリンピックが無事開催され、日本選手団の大活躍がみられると信じています。

次回は、名京倉庫株式会社 上村 誠也氏にお願いします。

名古屋：日本製紙木材㈱　佐藤　勇

◆自遊ご興見番◆

「 コロナ禍に思う 」

新型コロナウイルスの感染に伴い、色々な生活様式が変わってしまいました。今までの当たり前の生活が、当たり前ではなくなってしまいました。これからは新しいスタンダードの生活様式で生きて行かねばなりません。

我々は自分の行動を自分の意志で決定し行動します。そしてその結果には責任を負わなければなりません。今のコロナの時代になり、自分自身の行動によって、自分のみならず他の人達の命も守らねばならないという責務が、より一層身近なものとなりました。そしてそれが当たり前になりつつあります。家庭生活や社会生活全てです。

責任という言葉は、英語ではResponsibilityです。この言葉の語源はラテン語のRespondereで、意味は「応答する」「答える」という意味だそうです。つまり自分の行動の答えということです。

今私達に大切なことは、警戒心はもとより、人を思いやる思いやりの心を持った行動であると大いに感じています。

幸い日本では、生活不安や先々の不安からの集団での略奪や破壊などはありません。一部マスク等の買い占めはありましたが、皆規律正しく生活しています。

６月28日現在で世界の感染者は1000万人を超えました。日本と他国の行き来が始まれば、日本での感染がどの様になっていくのかはまだ未知数です。

しかしこれからは、人を思いやる、家族を思いやる、自分も思いやる、思いやりを大切に生きて行かねばと思っています。

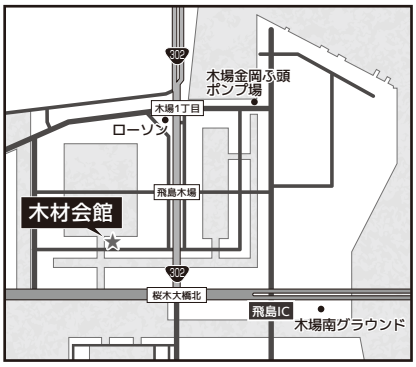
名古屋 広報委員長：川村寿男（川村特殊合板㈱）

株式会社　名古屋港木材会館　会議室のご案内

駐車場完備で様々な用途に必要な時間だけご利用いただける多目的レンタルスペースです。
会議はもちろん、研修、説明会、試験会場、面接会場などにもご利用いただけます。

会議室	面積 72㎡	収容人数	午前（9：00～12：00）	午後（13：00～16：00）
		40人	2,000円	2,000円
	面積 60㎡	収容人数	午前（9：00～12：00）	午後（13：00～16：00）
		20人	2,000円	2,000円

※注意事項　（1）会議室使用については会員又は会員の紹介に限ります。
（2）土曜、日曜、祝祭日は休館日です。
（3）時間延長の場合は割増料金をいただきます。
（4）備品等の持ち込みも事前にご連絡いただけば可能です。



お問合せ先・お申込先　愛知県海部郡飛島村木場1丁目74番地
（名古屋港木材会館内）
名古屋港木材産業協同組合　TEL　0567-57-2017

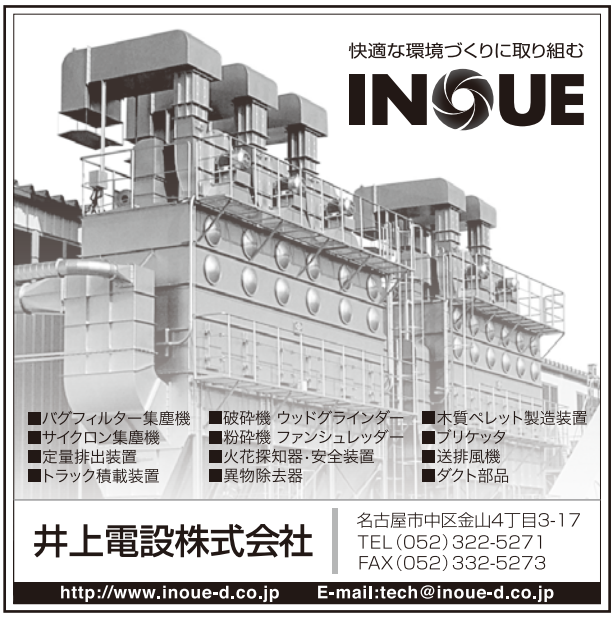
☆☆☆　西部臨海安全ニュース　☆☆☆

戸締りをしましょう！

6月に入り住宅に侵入し、現金等を盗まれる被害が発生しています。

- 在宅していても、必ずカギをかけましょう。
- 侵入口になりそうな場所に足場となる物は置かないようにしましょう。
- 補助錠、防犯砂利、防犯フィルム等の防犯グッズを活用しましょう。

◆ 広告コーナー



発　行　名古屋木材組合
発行者　西垣洋一
〒460－0017　名古屋市中区松原2－18－10
TEL〈052〉331－9386
FAX〈052〉322－3376
【編集】名古屋木材組合広報委員会

発　行　名古屋港木材産業協同組合
発行者　服部伸一
〒490－1444　海部郡飛島村木場1－74
TEL〈0567〉57－2017
FAX〈0567〉57－2018
【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会